

SlerでもSphinxを使いたい！ 前編

---

2014/06/25 kawasaki.rb #13

---

@kk\_Ataka

# 自己紹介

- Twitter: @kk\_Ataka
- GitHub: gosyujin



# アジェンダ

- Sphinxとは
  - さらっと
- 競合ツールとの比較
- 導入のためのあれこれ(後編で)
- 導入した後どうするか(後編で)

# 話さないこと

- SphinxやreSTの詳しい説明など
  - 「Sphinxを学ぼう」ではなく「Sphinxを導入するためにあれこれ考えた」事を話します

# Sphinxとは(さらっと)

- ➡ 「美しいドキュメントを簡単に生成することができるドキュメンテーションツール」(Sphinx-Users.jpより)
- ➡ **reST**という記法を使ってドキュメントを作成する
- ➡ **Python**<sup>製</sup>
  - ➡ そのためか**Python**公式ドキュメントなど**Python**界隈での使用が盛ん

# Sphinxを入りたい！

- 導入するためには上の人を説得するための政治が必要...
- 競合ツールと比較してよさ気と思ったことを伝えていく
  - Office(Word, Excel)
  - Wiki, Markdown
  - Sphinx

# 競合ツールとの比較

比較1 Office(Word, Excel)



# Office 長所

- **SI界**のスタンダード
- **WYSIWYG**な操作
  - きめ細かいデザインが可能
  - 図やフローの挿入が容易
- 誰の**PC**にも入っていて、誰でも使える（※ 一般論）

# Office 短所

- あらゆるものが**Office**で作成され、共有サーバや添付ファイルにちらかる
- チームによる、しかしセットでくる傾向は非常に高い
- 伝説の「**議事録\_20140505\_2(最新)(xx修正).xls**」
- 検索性が非常に悪い
  - シート分かれてたり 吹出しに書かれてたり 非表示だったり

# Office 短所

- **diff**が取るのがメンドくさい
  - 取れないとは言っていない
- ミリ単位のレイアウト修正
  - 内容を集中して書かせて！
- あと重い(※個人的に)

# 番外



## Officeのいいところ

# Officeのいいところ

➡ ものすごく複雑な箇条書きが簡単(?)に作れる

1.1. 方針

1.2. スケジュール

1.2.1. テスト1

1.2.1.1. 詳細 #=> どこまで深く...

... #=> そこに文章色々書いて...

1.2.2. テスト2

1.3. 役割分担 #=> からの復帰とか

# Officeのいいところ

- エグい表/テーブルが簡単(?)に作れる
  - 連結とかがすごいしてあるマトリクスのようなもの
- 値の計算(**Excel**)
  - これは**Excel**の独壇場、さすがは表計算ソフト
  - 表計算の用途に**Excel**を使うのは賛成

適材適所が大事

比較2 Wiki, Markdown

# Wiki, Markdown 長所

Officeで短所として挙げた問題は解消できる

- › あらゆるものがOfficeで作成され、共有サーバや添付ファイルにちらかる
- ➡ プレーンテキストで作成され、Wiki内などにちらかる
- ➡ 一応、探すあてはある



# Wiki, Markdown 長所

- › diffが取るのがメンドくさい
- ➔ Markdownはプレーンテキストなので簡単
- ➔ Wikiもだいたい差分表示機能あり

# Wiki, Markdown 長所

- › ミリ単位のレイアウト修正
- ➡ 出力先(htmlとcssなど)である程度統一できる
- ➡ アウトプットをブラウザで見ることを前提

# Wiki, Markdown 長所

加えて

- ➡ プレーンテキストなのでバージョン管理しやすい
- ➡ **diff**取りやすい

# Wiki, Markdown 短所

- 検索性はあまりよくない(気がする)
  - それでも**Office** + 共有サーバコンボよりは...
- 重い
  - ただしサーバ性能とか同時アクセス数とかにもよる

# Wiki, Markdown 短所

他に、**Office**でできたことが一部短所に

- 記法を覚える必要がある
- 「特定部分のみ」のレイアウト修正
  - **css**などに独自の処理を入れなければならない
- 図やフローの挿入はタグで挿入
  - **D&D**とかで現物を見ながら直感的にいじれない

比較3 Sphinx

# Sphinx 長所

Wiki, Markdownの長所は引き継げる。プラス

- Sphinxには 体系的なドキュメントの骨組みを整えられる強力な機能がある
  - この辺をうまくやってくれているのが**doctree**
  - のような気がする(まだ未調査)

# Sphinx 長所

また、Wiki, Markdownでつらかったことは解消されている

- 検索性はよい
  - 体系的にまとまるため
- 軽い
  - アウトプットがhtml, pdfなど
  - htmlをWebサーバに置けば静的ファイルを取ってくるのと変わらない



# Sphinx 短所

Wiki, Markdownと同様にづらい

- 記法を覚える必要がある
- 「特定部分のみ」のレイアウト修正
  - **css**などに独自の処理を入れなければならない
- 図やフローの挿入はタグで挿入
  - **D&D**とかで現物を見ながら直感的にいじれない

# 総評

# 総評

- ➔ 慣れ親しんだ**Office**から脱却し、管理しやすい形式でドキュメント作成に挑戦してみよう
- ➔ ならば**Wiki, Markdown**か**Sphinx**だ！
- ➔ **Tips**とかなら**Wiki, Markdown**でもいいけど、ドキュメントなのである程度体系的に管理したい
- ➔ 体系的に管理するのが得意な**Sphinx**だ！

# 結論

---

Sphinxを使ってみる！

==後編に続く==>